

東京・現地緊急災害対策本部

「元気を出そう！築地から」を合言葉に、被災地の経済的復興を食の町・築地から支援しようと、東京教区現地緊急災害対策本部（本部長＝山本政秀教務所長、築地別院内）は、築地場外市場の組合などで組織するNPO食のまちづくり協議会らと協力して「築地スマイル実行委員会」を立ち上げ、「築地スマイル広場」と銘打ち復興支援チャリティーイベントを始めた。

同本部は、震災直後から被災地へ支援物資の搬送やボランティアの派遣、炊き

来年3月まで築地別院で「スマイル広場」

場外市場のNPOと協力 復興支援チャリティー

出し、仮設住宅入居者へ生活用品セットを届けるなどの活動を行ってきた。こうした活動で築いた、被災地の行政やNPO団体などとの関係を生かし、今後は同委員会が経済的な自立支援を目的として被災地に笑顔を取りもどす活動を目指すことにしており、同広場もこの一環。

6月25日には風評被害を受けている福島県相馬市の水産業者やそば職人らを招き、海産物や手打ちそばなどが販売された。今後は、築地別院で毎月開く安穩朝イル広場」で検索。



東北教区災害ボランティアセンターでは毎日、活動終了後に打ち合わせを行う＝4月25日、仙台別院



石巻市・称法寺の本堂から外を見る＝4月27日



福島県田村市の避難所では入居者に積極的な声かけも行われた＝5月11日、旧春山小学校